

2024年12月期 決算説明資料

株式会社レゾナック・ホールディングス

取締役 常務執行役員 CFO

染宮 秀樹

2025年2月13日

RESONAC

2024年12月期決算

- ・半導体・電子材料セグメントの好調により前期比で大きく増収増益

2025年12月期業績予想 (IFRS適用)

- ・コア営業利益980億円を見込む
- ・半導体・電子材料セグメントが業績を牽引
- ・石油化学事業はパーシャル・スピノフに向けて開示セグメントを独立

長期的成長に向けて

- ・財務指標は3年間で着実に改善
- ・投資を進めてきた半導体材料事業をコアに更なる成長をめざす

目次

1. 2024年12月期 決算
2. 2025年12月期 業績予想
3. 長期的成長に向けて

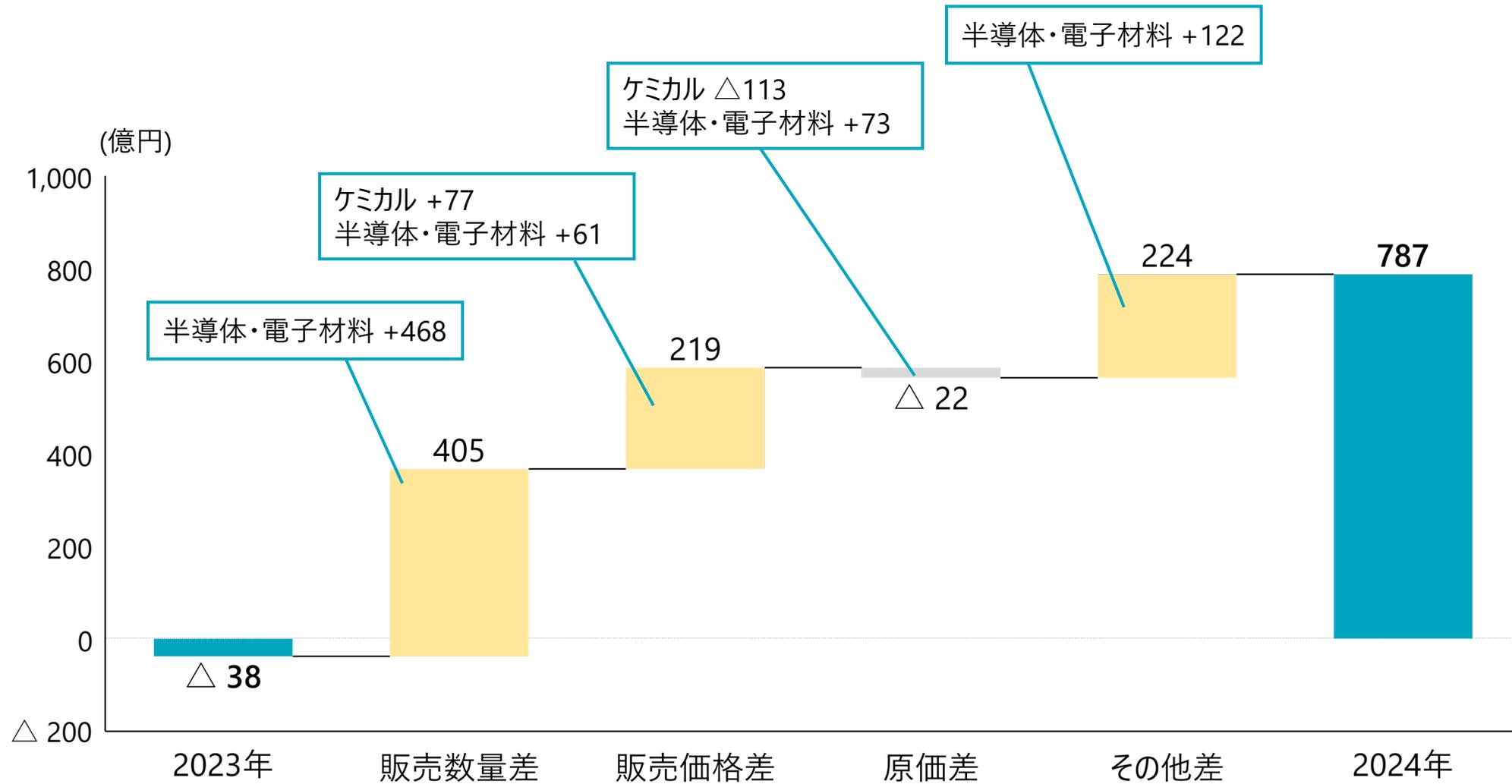
連結業績の概要 (前期比)

(億円)

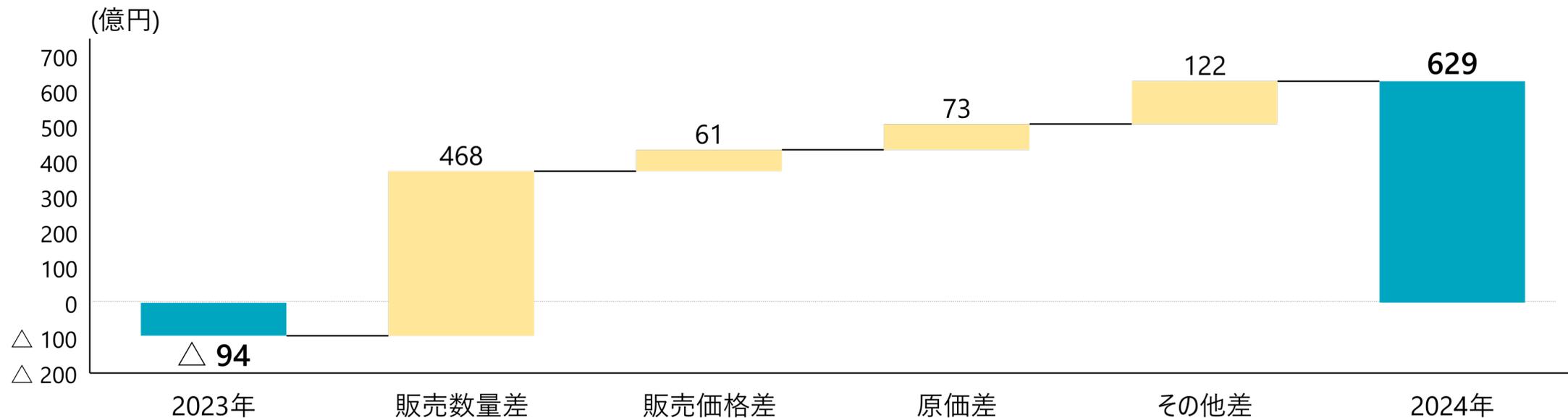
項目	2023年	2024年	増減
売上高	12,889	13,893	1,004
営業利益	△ 38	787	825
営業外損益	△ 110	△ 91	20
経常利益	△ 148	697	845
特別損益	△ 114	△ 30	84
税金等調整前当期純利益	△ 262	666	928
当期純利益	△ 180	568	748
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 190	554	744
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん等償却額)	1,057	1,907	850
対売上EBITDA _(%)	8.2%	13.7%	5.5p
ROIC※	0.5%	4.4%	3.9p
1株当たり当期純利益	△104円65銭	306円59銭	411円24銭
1株当たり配当金	65円	65円(予定)	-

※ (営業利益+持分法投資損益-法人税等)÷(有利子負債+純資産)

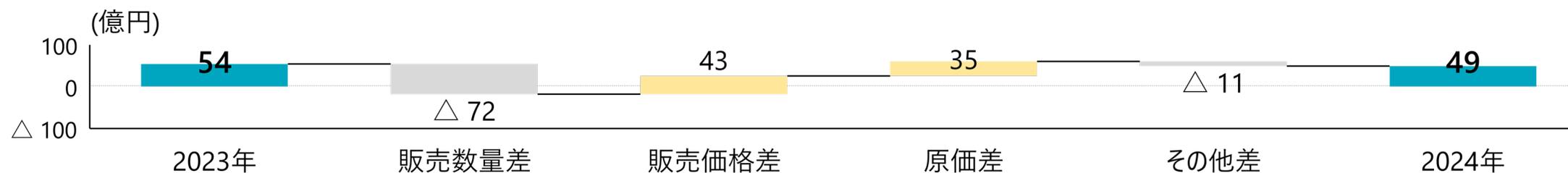
連結営業利益差異内訳 (前期比)



半導体・電子材料

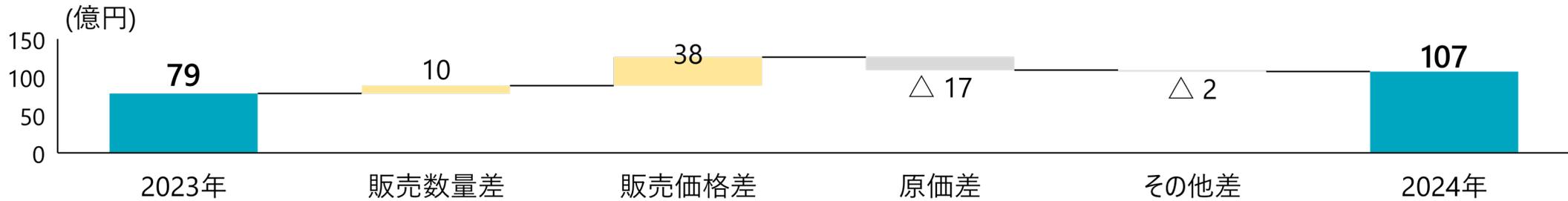


モビリティ[※]

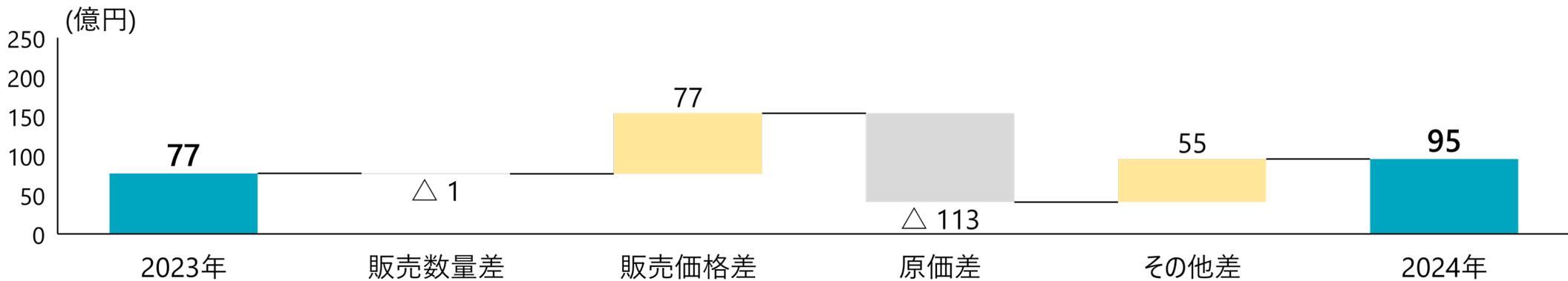


※ アルミ機能部材事業のセグメント変更(イノベーション材料→モビリティ)を遡及反映した値

イノベーション材料[※]



ケミカル



※ アルミ機能部材事業のセグメント変更(イノベーション材料→モビリティ)を遡及反映した値

セグメント別売上高・営業利益・EBITDA (前期比)

(億円)

セグメント		2023年※	2024年	増減	増減率
半導体・電子材料	売上高	3,381	4,451	1,070	32%
	営業利益	△ 94	629	723	-
	EBITDA	439	1,176	737	168%
モビリティ	売上高	2,161	2,137	△ 24	△ 1%
	営業利益	54	49	△ 5	△ 9%
	EBITDA	256	258	1	1%
イノベーション材料	売上高	930	972	43	5%
	営業利益	79	107	28	36%
	EBITDA	146	174	28	20%
ケミカル	売上高	5,163	5,174	11	0%
	営業利益	77	95	18	24%
	EBITDA	251	280	30	12%
その他・調整額	売上高	1,254	1,158	△ 95	△ 8%
	営業利益	△ 153	△ 93	60	-
	EBITDA	△ 34	19	54	-
合計	売上高	12,889	13,893	1,004	8%
	営業利益	△ 38	787	825	-
	EBITDA	1,057	1,907	850	80%

※ アルミ機能部材事業のセグメント変更(イノベーション材料→モビリティ)を遡及反映した値

セグメント別サマリー (半導体・電子材料) (前期比)

(億円)

項目	2023年	2024年	増減	増減率	業績概況
売上高	3,381	4,451	1,070	32%	需要回復に伴う販売数量の増加により、前期比増収増益 ・半導体前工程材料、半導体後工程材料: 半導体市況の回復による販売数量増で、全ての主要製品で増収 ・デバイスソリューション: HDメディアはデータセンター向け需要の回復による販売数量増で大幅増収。SiCエピタキシャルウェハーも販売数量増で増収
半導体前工程材料	746	864	117	16%	
半導体後工程材料	1,625	2,094	469	29%	
デバイスソリューション	662	1,065	403	61%	
その他	349	430	81	23%	
営業利益	△ 94	629	723	-	
EBITDA	439	1,176	737	168%	
対売上EBITDA _(%)	13.0%	26.4%	13.4p	-	

主要製品

- 半導体前工程材料: 電子材料用高純度ガス、半導体回路平坦化用研磨材料(CMPスラリー)
- 半導体後工程材料: エポキシ封止材、ダイボンディング材料、銅張積層板、感光性フィルム、感光性ソルダーレジスト
- デバイスソリューション: HDメディア、SiCエピタキシャルウェハー、化合物半導体(LED)

セグメント別サマリー (モビリティ) (前期比)

(億円)

項目	2023年※	2024年	増減	増減率	業績概況
売上高	2,161	2,137	△ 24	△ 1%	セグメント全体の売上高は前期並み、営業利益は減益 ・自動車部品: 自動車生産の回復や新規車種向けの製品立上げがあった一方、タイの情勢等を背景とした需要の低迷の影響を受け減収 ・リチウムイオン電池材料: 民生需要の低迷により、アルミラミネートフィルム(SPALF)は減収となったものの、EV向けで数量が増加し、カーボン負極材は増収、正負極用導電助剤は前期並み
自動車部品	1,875	1,764	△ 111	△ 6%	
リチウムイオン電池材料	318	324	6	2%	
その他	△ 32	49	81	-	
営業利益	54	49	△ 5	△ 9%	
EBITDA	256	258	1	1%	
対売上EBITDA _(%)	11.9%	12.1%	0.2p	-	

主要製品

- 自動車部品: 樹脂成形品、摩擦材、粉末冶金製品、アルミ機能部材
- リチウムイオン電池材料: アルミラミネートフィルム(SPALF)、正負極用導電助剤、カーボン負極材

※ アルミ機能部材事業のセグメント変更(イノベーション材料→モビリティ)を遡及反映した値

セグメント別サマリー (イノベーション材料) (前期比)

(億円)

項目	2023年※	2024年	増減	増減率	業績概況
売上高	930	972	43	5%	原材料価格の高騰を製品販売価格に転嫁したことや販売数量増により、増収増益
営業利益	79	107	28	36%	
EBITDA	146	174	28	20%	
対売上EBITDA _(%)	15.7%	17.9%	2.2p	-	

主要製品

- 樹脂材料、機能性化学品、コーティング材料、セラミックス

※ アルミ機能部材事業のセグメント変更(イノベーション材料→モビリティ)を遡及反映した値

セグメント別サマリー (ケミカル) (前期比)

(億円)

項目	2023年	2024年	増減	増減率	業績概況
売上高	5,163	5,174	11	0%	<p>・石油化学:ナフサ価格上昇に伴う販売単価上昇により増収も、誘導品の定修による販売数量減で減益</p> <p>・化学品:売上高は前期並み、一部製品の原料高により減益</p> <p>・黒鉛電極:市況低迷により販売数量、販売単価ともに下落し減収も、低価法の戻り益があり赤字縮小</p>
石油化学	3,163	3,298	135	4%	
化学品	869	871	2	0%	
黒鉛電極	1,129	1,002	△ 127	△ 11%	
その他	3	3	0	3%	
営業利益	77	95	18	24%	
EBITDA	251	280	30	12%	
対売上EBITDA _(%)	4.9%	5.4%	0.6p	-	

主要製品

- 石油化学: オレフィン、有機化学品
- 化学品: 基礎化学品、産業ガス

2024年セグメント別売上高・営業利益・対売上EBITDA(実績)

RESONAC

(億円)

セグメント	項目	2024年							2024年 前回予想※	
		1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	通期予想	増減
半導体・電子材料	売上高	975	1,121	2,096	1,189	1,166	2,355	4,451	4,370	81
	営業利益	63	153	216	237	176	413	629	615	14
	対売上EBITDA(%)	20.0%	26.0%	23.2%	31.4%	27.1%	29.3%	26.4%	26.6%	△ 0.2p
モビリティ	売上高	526	555	1,080	527	530	1,056	2,137	2,120	17
	営業利益	17	7	24	11	14	25	49	45	4
	対売上EBITDA(%)	12.9%	11.1%	12.0%	11.8%	12.5%	12.2%	12.1%	11.8%	0.2p
イノベーション材料	売上高	223	247	470	248	254	502	972	970	2
	営業利益	24	31	55	29	22	51	107	105	2
	対売上EBITDA(%)	18.3%	19.4%	18.9%	18.7%	15.3%	17.0%	17.9%	17.8%	0.1p
ケミカル	売上高	1,168	1,286	2,454	1,356	1,363	2,720	5,174	5,160	14
	営業利益	7	14	20	44	31	75	95	90	5
	対売上EBITDA(%)	4.4%	4.9%	4.6%	6.5%	5.8%	6.1%	5.4%	5.3%	0.1p
その他・調整額	売上高	322	262	585	270	303	574	1,158	1,200	△ 42
	営業利益	△ 22	△ 14	△ 36	△ 12	△ 45	△ 57	△ 93	△ 80	△ 13
	対売上EBITDA(%)	2.4%	4.5%	3.4%	5.9%	△ 5.3%	△ 0.0%	1.7%	2.1%	△ 0.5p
合計	売上高	3,214	3,472	6,685	3,590	3,617	7,207	13,893	13,820	73
	営業利益	89	190	280	309	199	508	787	775	12
	対売上EBITDA(%)	11.3%	13.7%	12.5%	16.3%	13.4%	14.8%	13.7%	13.6%	0.1p

※ 2024年11月12日公表

営業外損益内訳

(億円)

項目	2023年	2024年	増減
金融収支	△ 111	△ 108	3
持分法投資損益	36	45	10
為替差益	20	17	△ 3
資金調達費用	△ 4	△ 26	△ 21
その他	△ 50	△ 19	31
営業外損益 計	△ 110	△ 91	20

特別損益内訳

(億円)

項目	2023年	2024年	増減
固定資産売却益	37	284	247
事業譲渡益	246	7	△ 239
固定資産除売却損	△ 59	△ 44	15
減損損失	△ 262	△ 245	17
事業構造改善引当金 繰入額	△ 0	△ 35	△ 35
特別退職金	△ 66	△ 4	61
その他	△ 11	6	17
特別損益 計	△ 114	△ 30	84

連結貸借対照表

(億円)

資産	2023年 12月末	2024年 12月末	増減	負債・純資産	2023年 12月末	2024年 12月末	増減
現預金	1,903	2,958	1,054	営業債務	1,774	1,771	△ 3
営業債権	2,661	2,810	149	有利子負債	10,165	10,211	46
たな卸資産	2,252	2,248	△ 4	その他負債	2,594	2,684	90
その他流動資産	703	719	16	負債計	14,533	14,666	133
流動資産計	7,519	8,734	1,215	株主資本計	4,160	4,297	137
有形固定資産計	6,786	6,832	46	(内、利益剰余金)	1,373	1,523	151
無形固定資産計	4,706	4,278	△ 428	その他の包括利益累計額計	1,369	2,018	649
(内、のれん)	2,852	2,679	△ 173	(内、土地再評価差額金)	261	547	286
(内、その他無形固定資産)	1,854	1,600	△ 254	(内、為替換算調整勘定)	992	1,321	329
投資その他の資産計	1,309	1,405	97	非支配株主持分	258	269	11
固定資産計	12,800	12,515	△ 285	純資産計	5,787	6,584	797
資産合計	20,320	21,250	930	負債・純資産合計	20,320	21,250	930

主要指標

ネットD/Eレシオ (倍) ^{※1}	1.00	0.76	△ 0.23	自己資本比率 (%) ^{※2}	27.2	29.7	2.5p
-----------------------------	------	------	--------	--------------------------	------	------	------

※1 {(借入金 + コマーシャル・ペーパー + 社債 + リース債務) - 現金及び預金 - 劣後ローン × 50%} ÷ (自己資本 + 劣後ローン × 50%)

劣後ローン(借入金に含まれる)の50%の資本性は、2020年4月27日付ならびに2024年7月29日付の(株)日本格付研究所の格付に基づく

※2 {(純資産計 - 非支配株主持分)/負債・純資産合計} × 100

目次

1. 2024年12月期 決算
2. 2025年12月期 業績予想
3. 長期的成長に向けて

2025年連結業績予想

IFRS

(億円)

項目	2025年 通期予想※1	2025年予想※1	
		上期予想	下期予想
売上収益	14,220	6,760	7,460
コア営業利益	980	280	700
営業利益	490	160	330
税引前当期利益	380	100	280
当期利益	270	55	215
親会社の所有者に帰属する当期利益	260	54	206
EBITDA (コア営業利益+減価償却費)	1,938	748	1,190
対売上EBITDA(%)	13.6%	11.1%	16.0%
ROIC※2	5.7%		
ネットD/Eレシオ(倍)※3	0.84		
EPS (基本的1株あたり当期利益)	143円87銭		
1株あたり配当金	65円		

コア営業利益: 営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出。非経常項目は、その他の収益、その他の費用および減損損失(売上原価・販売費及び一般管理費に含まれる)

税引前当期利益: 営業利益 ± 金融収益・費用 + 持分法投資損益

クラサケミカル(石油化学事業)除くベース

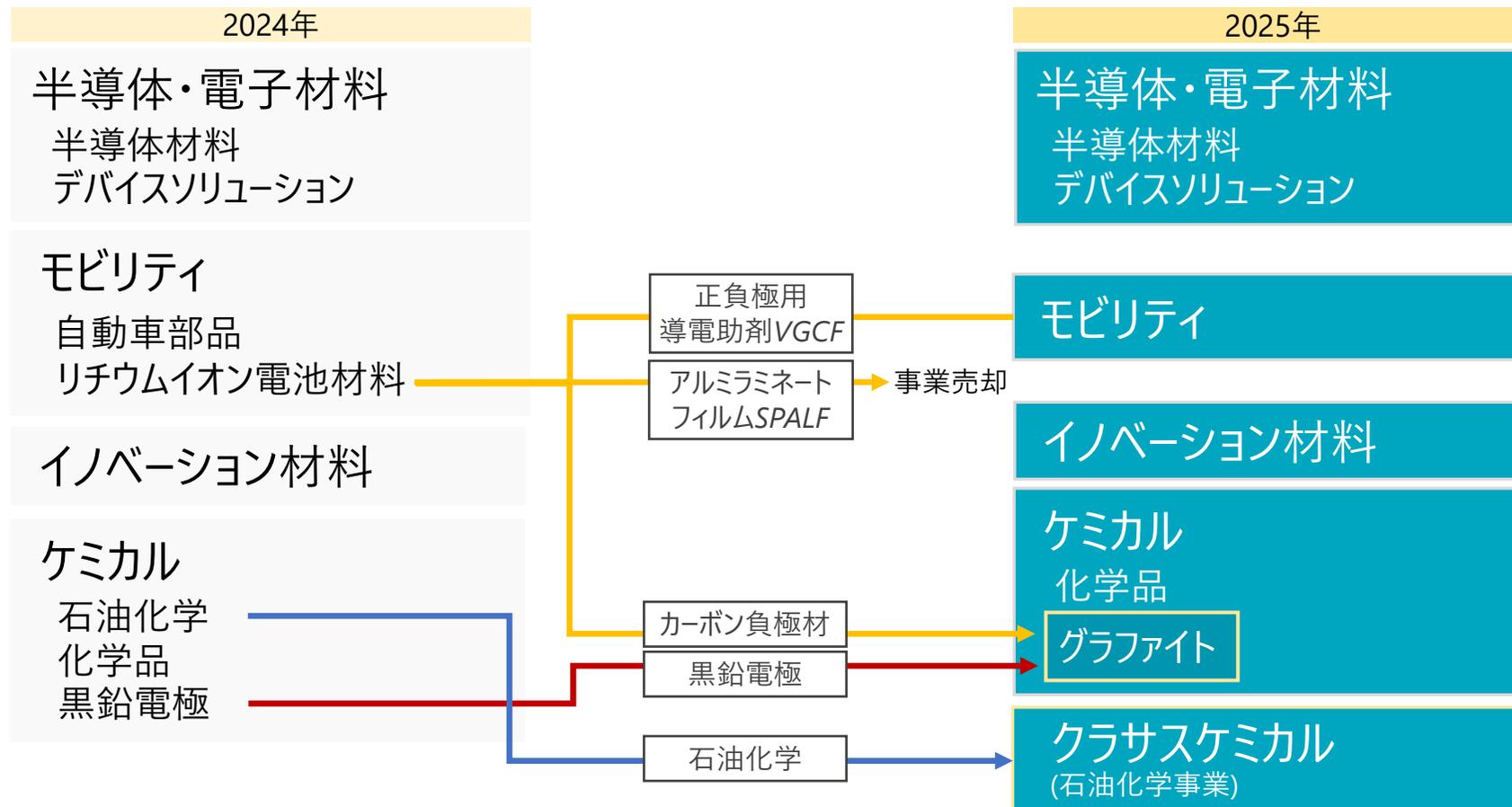
参考	2025年 通期予想
売上収益	10,640
対売上 EBITDA(%)	16.7%

※1 2025年2月13日公表(IFRS)

※2 (コア営業利益 ± 持分法投資損益 - 法人所得税費用) ÷ (有利子負債 + 資本)

※3 {(借入金 + コマーシャル・ペーパー + 社債 + リース負債) - 現金及び現金同等物 - 劣後ローン × 50%} ÷ (資本計 - 非支配持分 + 劣後ローン × 50%)。劣後ローン(借入金に含まれる)の50%の資本性は、2020年4月27日付ならびに2024年7月29日付の(株)日本格付研究所の格付に基づく

石油化学は、クラサスケミカル発足に伴い独立セグメント化
 黒鉛電極はカーボン負極材事業との一体運営を開始、
 「グラファイト」サブセグメントに



2025年セグメント別売上収益・コア営業利益・対売上EBITDA (予想)

セグメント (新)	項目	2025年予想 [※]		
		上期予想	下期予想	通期予想
半導体・電子材料	売上収益	2,360	2,630	4,990
	コア営業利益	380	610	990
	対売上EBITDA _(%)	25.4%	32.0%	28.9%
モビリティ	売上収益	890	910	1,800
	コア営業利益	20	45	65
	対売上EBITDA _(%)	10.6%	13.1%	11.9%
イノベーション材料	売上収益	490	510	1,000
	コア営業利益	40	50	90
	対売上EBITDA _(%)	13.3%	14.9%	14.1%
ケミカル	売上収益	840	900	1,740
	コア営業利益	△ 85	35	△ 50
	対売上EBITDA _(%)	△1.6%	11.8%	5.3%
クラサスケミカル (石油化学事業)	売上収益	1,720	1,860	3,580
	コア営業利益	25	80	105
	対売上EBITDA _(%)	3.0%	5.8%	4.5%
その他・調整額	売上収益	460	650	1,110
	コア営業利益	△ 100	△ 120	△ 220
	対売上EBITDA _(%)	△10.4%	△9.5%	△9.9%
合計	売上収益	6,760	7,460	14,220
	コア営業利益	280	700	980
	対売上EBITDA _(%)	11.1%	16.0%	13.6%

(億円)

※ 2025年2月13日公表(IFRS)。P.18記載の新セグメントに基づく

目次

1. 2024年12月期 決算
2. 2025年12月期 業績予想
3. 長期的成長に向けて

石油化学事業のパーシャル・スピノフ計画は着実に前進



- ・当社100%出資の石油化学事業会社として発足 (2025年1月)
 <石油化学製品、有機化学製品、合成樹脂製品の製造・販売>

- ・東京証券取引所に新規上場申請、承認後スピノフ実行予定※
 → 2年内の実行を目指す ※株主総会における決議を前提

B/Sイメージ

2025年期首のイメージ値

(億円)

流動資産 1,110	流動負債 1,020
	固定負債 110
固定資産 720	純資産 700

参考

当社石油化学事業 業績

当社事業部としての値

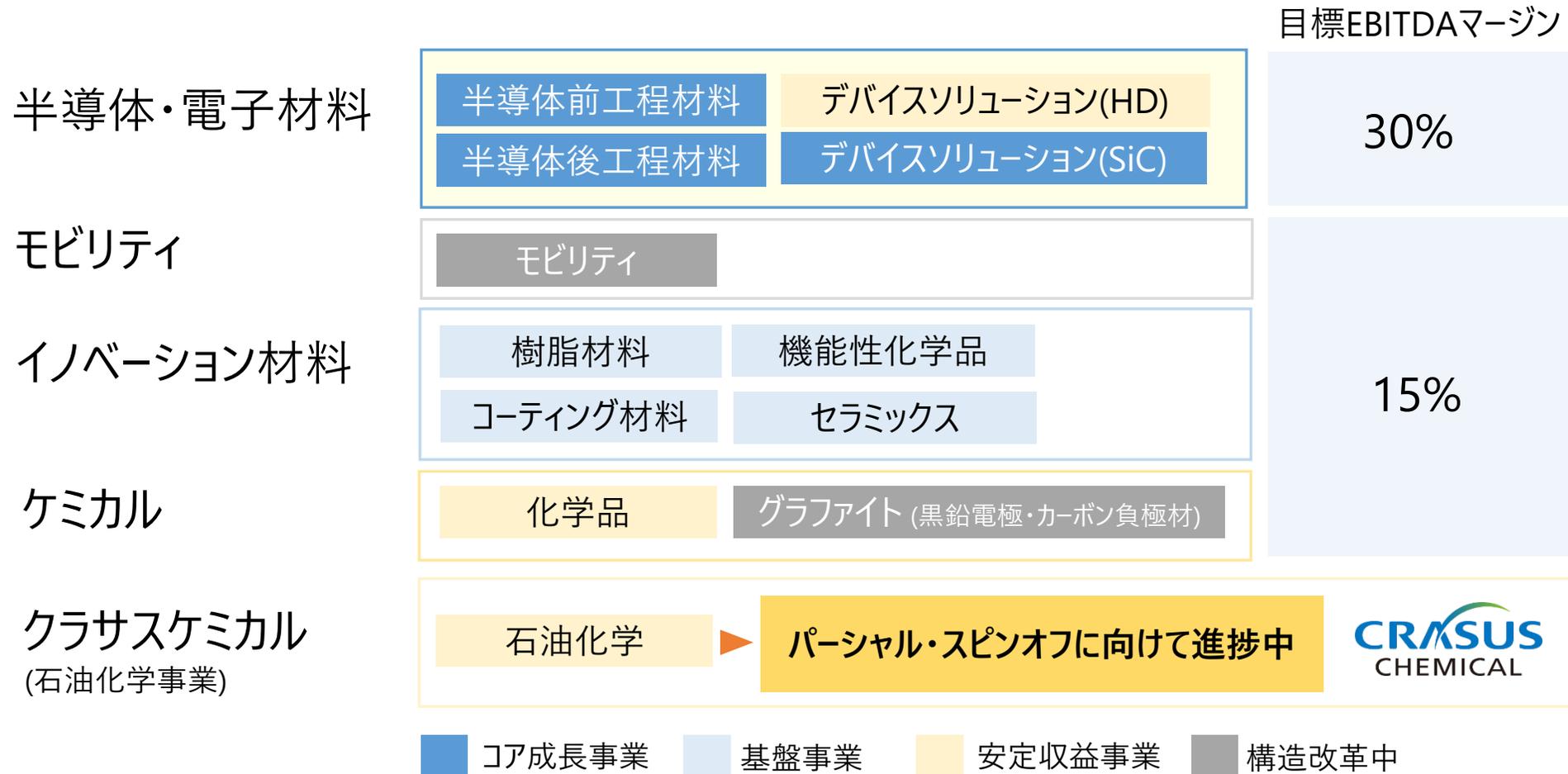
(億円)

	2023年	2024年
売上高	3,163	3,298
営業利益	87	85

スピノフを見据え、2025年上期にアナリスト・投資家向け説明会を実施予定

本スピノフの実行予定時期は未定ですが、2年内の実行を念頭に置き検討を進めて参ります。当該検討の中には、承継会社の株式を上場する市場、日本や米国をはじめとする各国における税制適格要件の充足可能性等が含まれ、本スピノフの実行は、証券取引所その他の関係当局、ステークホルダーの承認や認定、許認可等の取得を前提としています。

半導体材料をコアに据えた事業ポートフォリオ改革を加速



財務指標は市場環境が悪化した2023年を底に着実に改善

(2023-24年は日本基準、2025年はIFRS)

主要財務指標	2023 実績	2024 実績	2025 予想	めざす姿
売上収益	1.29兆円	1.39兆円	1.42兆円	1兆円超
石油化学事業除くベース	0.97兆円	1.06兆円	1.06兆円	
EBITDAマージン※1	8%	14%	14%	20%
石油化学事業除くベース	10%	17%	17%	
ROIC※2	0.5%	4.4%	5.7%	10%
ネットD/Eレシオ※3	1.0倍	0.8倍	0.8倍	1.0倍

※1 2023-24年は(営業利益+減価償却費+のれん償却費)/売上高、2025年は(コア営業利益+減価償却費)/売上収益
コア営業利益は営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出

※2 2023-24年は(営業利益±持分法投資損益-法人税等)÷(有利子負債+純資産)、2025年は(コア営業利益±持分法投資損益-法人所得税費用)÷(有利子負債+資本)

※3 2023-24年は{(借入金+コマーシャル・ペーパー+社債+リース負債)-現金及び預金-劣後ローン×50%}÷(自己資本+劣後ローン×50%)、2025年は{(借入金+コマーシャル・ペーパー+社債+リース負債)-現金及び現金同等物-劣後ローン×50%}÷(資本計-非支配持分+劣後ローン×50%)。劣後ローン(借入金に含まれる)の50%の資本性は、2020年4月27日付ならびに2024年7月29日付の㈱日本格付研究所の格付に基づく

日立化成買収後の4年間で負債は目指す水準に向けて減少、質的にも改善

(億円)

	2020年末	2024年末
社債	919	2,750
LBOローン	3,924	0
転換社債	0	1,000
劣後ローン	0	2,750
その他	5,758	3,711
有利子負債 計	10,601	10,211
優先株	2,750	0
有利子負債・優先株 計	13,351	10,211
現預金	1,990	2,958
ネットDebt	8,611	7,254
ネットD/Eレシオ※1	1.8倍	0.8倍
ネットDebt/EBITDA倍率※2	14.7倍	3.8倍

次の大きなアクションに踏み出す上では

**ネットD/Eレシオ 1倍、
ネットDebt/EBITDA倍率 3倍程度** を確保したい



転換社債の転換および今後のキャッシュフローで十分に到達可能

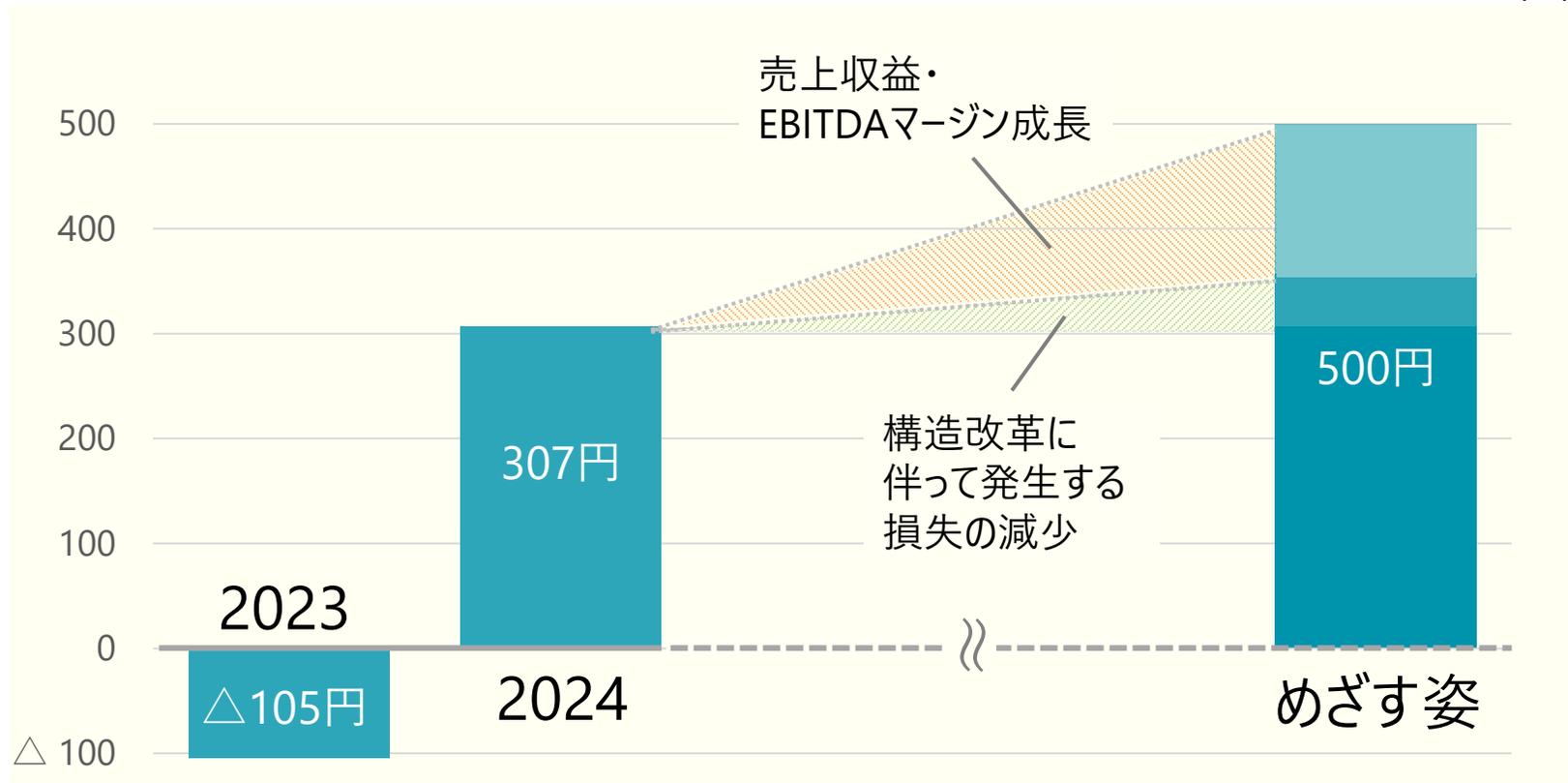
※1 $\{(借入金 + コマ-シャル・ペ-パー + 社債 + リ-ス債務) - 現金及び預金 - 劣後ローン \cdot 優先株 \times 50\%\} \div (自己資本 + 劣後ローン \cdot 優先株 \times 50\%)$

※2 2020年は下期のみ旧昭和電工マテリアルズ損益を連結取り込み

投資を進めてきた半導体材料事業の成長と 損失出し切りにより利益成長

EPS成長イメージ (2023-24年は日本基準)

(円)



Appendix

連結対象会社 (前期末対比)

連結子会社： 101社 (△1社)

- + 1社: 石油化学事業のパーシャルスピノフに向けた新会社設立
- △ 1社: 海外子会社の清算
- △ 1社: 国内子会社の吸収合併

持分法適用会社： 12社 (±0社)

主要諸元

(期中平均)

	2023年		2024年		2025年
	4Q	通期	4Q	通期	通期予想
為替レート					
(円/US\$)	147.9	140.6	152.4	151.6	150.0
	2023年12月 期末レート:141.8		2024年12月 期末レート:158.2		
(円/€)	159.1	152.0	162.6	164.0	150.0
国産ナフサ (円/KL)	72,800	67,600	73,200	75,400	78,000

	2023年	2024年	増減	IFRS (億円)
				2025年 通期予想
営業キャッシュ・フロー	1,187	1,653	466	1,300
投資キャッシュ・フロー	△ 619	△ 516	103	△ 1,300
フリー・キャッシュ・フロー (営業CF + 投資CF)	568	1,137	568	0
財務キャッシュ・フロー	△ 629	△ 200	429	△ 100
その他	99	118	19	
現金及び現金同等物 増減額	39	1,055	1,017	

セグメント	2023年	2024年	増減
半導体・電子材料	388	502	113
モビリティ	134	107	△ 27
イノベーション材料	44	51	7
ケミカル	232	203	△ 29
その他・調整額	169	122	△ 47
合計	966	984	18

IFRS セグメント (新)	(億円) 2025年 通期予想※
半導体・電子材料	771
モビリティ	132
イノベーション材料	57
ケミカル	145
クラサスケミカル (石油化学事業)	65
その他・調整額	143
合計	1,314

※ P.18記載の新セグメントに基づく

	2023年	2024年	増減	IFRS (億円)
				2025年 通期予想
設備投資	966	984	18	1,314
減価償却費 (PPA、のれん償却額除く)	766	788	22	802
PPA償却費	159	160	1	157
のれん償却額	170	172	2	-
研究開発費	427	448	21	478
金融収支	△ 111	△ 108	3	△ 151

セグメント		2023年	2024年	増減
半導体・電子材料	減価償却費(PPA除く)	276	290	14
	PPA償却費	124	124	-
	のれん償却額	133	132	△ 0
モビリティ	減価償却費(PPA除く)	160	166	6
	PPA償却費	21	21	-
	のれん償却額	21	21	-
イノベーション材料	減価償却費(PPA除く)	49	49	△ 0
	PPA償却費	9	10	0
	のれん償却額	9	9	0
ケミカル	減価償却費(PPA除く)	169	178	8
	PPA償却費	3	4	1
	のれん償却額	1	3	2
その他・調整額	減価償却費(PPA除く)	111	104	△ 6
	PPA償却費	2	2	-
	のれん償却額	6	6	0
合計	減価償却費(PPA除く)	766	788	22
	PPA償却費	159	160	1
	のれん償却額	170	172	2

IFRS		(億円)
セグメント (新)		2025年 通期予想※
半導体・電子材料	減価償却費(PPA除く)	327
	PPA償却費	124
	のれん償却額	-
モビリティ	減価償却費(PPA除く)	127
	PPA償却費	21
	のれん償却額	-
イノベーション材料	減価償却費(PPA除く)	42
	PPA償却費	9
	のれん償却額	-
ケミカル	減価償却費(PPA除く)	142
	PPA償却費	0
	のれん償却額	-
クラサスキミカル (石油化学事業)	減価償却費(PPA除く)	55
	PPA償却費	-
	のれん償却額	-
その他・調整額	減価償却費(PPA除く)	109
	PPA償却費	2
	のれん償却額	-
合計	減価償却費(PPA除く)	802
	PPA償却費	157
	のれん償却額	-

※ P.18記載の新セグメントに基づく

(億円)

項目	2024年 3Q	2024年 4Q	増減
売上高	3,590	3,617	27
営業利益	309	199	△ 110
営業外損益	△ 149	33	182
経常利益	160	232	72
特別損益	△ 5	△ 202	△ 197
税金等調整前四半期純利益	155	30	△ 125
四半期純利益	131	53	△ 78
親会社株主に帰属する四半期純利益	123	47	△ 77
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん等償却費)	586	483	△ 103
対売上EBITDA _(%)	16.3%	13.4%	△ 3.0p

(億円)

セグメント		2023年※				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期
半導体・電子材料	売上高	694	840	883	964	3,381
	営業利益	△ 104	△ 27	6	30	△ 94
モビリティ	売上高	518	521	554	567	2,161
	営業利益	3	3	22	26	54
イノベーション材料	売上高	207	229	242	252	930
	営業利益	12	17	26	23	79
ケミカル	売上高	1,271	1,278	1,298	1,316	5,163
	営業利益	39	9	54	△ 25	77
その他・調整額	売上高	299	304	285	366	1,254
	営業利益	△ 43	△ 41	△ 20	△ 49	△ 153
合計	売上高	2,989	3,172	3,262	3,466	12,889
	営業利益	△ 92	△ 40	89	5	△ 38

※アルミ機能部材事業のセグメント変更(イノベーション材料→モビリティ)を遡及反映した値

セグメント	トピックス
半導体・ 電子材料	先端半導体パッケージ向け仮固定フィルムと剥離プロセスを開発 ～新技術により、クリーンで高い生産性を実現～
	先端半導体パッケージ向け新規感光性フィルムを開発 ～有機インターポーザに1.5マイクロメートル以下の微細な銅回路を形成～
	表面保護用フィルム事業の譲渡に関するお知らせ
モビリティ	二次電池外装材・食品包材子会社株式の譲渡に関するお知らせ
ケミカル	使用済みプラスチックや繊維の循環型事業モデル「CirculaC」を立ち上げ ～持続可能な未来を目指した「循環の輪」を広げる新たなブランド～
その他	国際財務報告基準（IFRS）の任意適用に関するお知らせ

ニュースリリース

詳細は各ニュースリリースをご参照ください。

<https://www.resonac.com/jp/news>

注意事項

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。

なお、法令に定めのある場合を除き、当社はこれらの将来予測に基づく記述を更新する義務を負いません。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績に影響を与える要素には、国際情勢、ナフサ等原材料価格、黒鉛電極等製品の需要動向および市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。